

# 滋賀県大津市



## 宅配バッグ普及事業



非対面での受け取りは  
感染症対策や再配達削減に  
非常に有効な手段です

不在時でも荷物が受け取れる  
**宅配バッグを  
利用しませんか？**



大津市にお住まいの方\*  
先着  
**2,000**  
名様

置き配バッグOKIPPAが  
通常価格 3,980円(税込・送料込) **1,000円**でご購入いただけます

### [費用一部負担]

施策	宅配バッグ普及事業 <a href="#">宅配バッグ普及事業による二酸化炭素排出量削減効果について (大津市 HP)</a>
概要	「新しい生活様式」の定着を踏まえた環境負荷低減対策「宅配バッグ普及事業」。市が費用を一部負担し、市民 2,000 人に OKIPPA を提供
説明	環境負荷低減を見据えた宅配バッグ普及事業「宅配バッグ普及事業」において、住民 2,000 世帯に対して OKIPPA を提供 (OKIPPA 費用を市が一部負担)。 新型コロナウイルス感染症対策としての「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用した施策です。
担当部署	大津市 環境部 環境政策課
対象 申込期間 募集数 応募受付方法 料金支払い 宅配バッグ	宅配便の再配達率や二酸化炭素排出量の削減等に関するアンケート調査の回答に協力可能な市民 2020年10月5日(月)～2021年2月5日(金) 2,000 個 電子申請サービスを利用 2021年2月28日(日)まで 「OKIPPA」(Yper 株式会社製)
成果	宅配バッグ購入者を対象としてアンケートを実施 (※次ページに結果抜粋) <a href="#">宅配バッグ普及事業による二酸化炭素排出量削減効果について (大津市 HP)</a>
ご参考	2020年9月24日発表プレスリリース 大津市、OKIPPA 2000 個を住民に提供 ～中核市初の新型コロナ感染地方創生臨時交付金活用事例

その他	内閣府地方創生図鑑（地方創生臨時交付金ポータルサイト） 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用施策の「 <a href="#">注目事業</a> 」として掲載
-----	--

## アンケート結果

大津市は、宅配バッグ購入者を対象としてアンケートを実施しました。

### 購入者へのアンケート結果

- 宅配便の再配達を「ほぼ削減できた（削減率8割以上）」と回答した方が約半数を占め、「ある程度削減できた（削減率3割以上8割未満）」と回答した方と合計で約8割に達した

### アンケートコメントの一部

- ネットでの買い物が多いが、うちには宅配ボックスがなく、設置しようと思っていたところにこの事業があったので参加した。我が家では宅配バッグが大活躍している
- 再配達を宅配ドライバーの方に申し訳なかったのと、家にいなくてはいけないうらわしさがあったが改善された
- 再配達を地球温暖化に繋がっていることを知らない人が多い。より一層、再配達の削減のための取組を促進すべき
- 今回のように普段の生活に関わる身近な施策を今後も行ってほしい

### 二酸化炭素排出量削減効果（大津市試算）

- アンケートをもとに、宅配バッグ購入前後の宅配便再配達の回数を比較し、二酸化炭素排出量削減効果を試算すると、15.6トンCO<sub>2</sub>（年あたり）

市域から発生する温室効果ガス排出量は約200万トンCO<sub>2</sub>（年あたり）です。この数字と比べると、今回の事業による二酸化炭素排出量削減効果15.6トンCO<sub>2</sub>（年あたり）は非常に小さな数字です。しかしながら、地球温暖化対策はこれら小さな努力の積み重ねを行うことが重要です。市民、事業者、行政それぞれの立場で今後も継続して地球温暖化対策を進めていきましょう。（大津市）

## その他自治体様の OKIPPA 採用事例

（プレスリリース）

- 2020年8月25日  
沖縄県北中城村の全国初「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」でのOKIPPA採用事例
- 2020年10月21日  
全国で初めて再生ポリエステル素材を使用した簡易型宅配ボックス（OKIPPA）を相模原市が採択
- 2020年10月22日 [再生ポリエステル素材配合の置き配バッグ OKIPPA を一宮市が3,000部無料配付～新型コロナウイルス感染リスクと再配達時の環境負荷の低減をめざす～](#)

## 置き配バッグ「OKIPPA」

OKIPPAは煩雑な再配達受け取りを不要にする吊り下げ式簡易宅配ボックスで、不在中だけでなく在宅時でも非対面で荷物の受け取りが可能な、大容量で畳むとコンパクトな吊り下げ式バッグ型の置き配バッグです。

低再配達率で環境負荷の少ないエシカルで持続的な社会を構築するため、住居環境に関わらず玄関先に馴染み、コスト的な負荷や運用の負担が少なく、気負わずに使い始められ、より長く使っていただける宅配ボックスをめざしています。利用20回目でカーボンニュートラルとなることがLCAにて実証されています。

- [置き配バッグ「OKIPPA」](#)について
- [官公庁・自治体様とのコラボレーション](#)について
- OKIPPAの「[盗難サポート](#)」について
- OKIPPAの「[置き配保険](#)」について

（Yper株式会社／東京海上日動火災保険株式会社共同開発）

